教科・科目	公民 政治・経済	単位数	2単位	学年・学級	2年I群
使用教科書	『政治・経済』（数研出版）		副教材	『最新図説 政経』（浜島書店） 『政治・経済 整理ノート』（数研出版）	

学校教育目標		郷土を愛し たくましく生きよう 自ら学ぶ意欲を 持ち続けよう						
育成を目指す資質・能力	傾聴力	○	協働力	○	議論する力	○		
	自省力		理解力	○	批判力	◎		
	自己実現力		表現力	○	情報活用力	○		
学習の到達目標	<p>社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決に向けて構想したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して、現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身に付けた判断基準を根拠に構想する力や、構想したことゝの妥当性や効果、実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して、合意形成や社会参画に向かう力を養う。</p> <p>(3) よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深める。</p>							
評価の観点	① 知識・技能		② 思考・判断・表現		③ 主体的に学習に取り組む態度			
A 活用できる	社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。		国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して、現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身に付けた判断基準を根拠に構想する力や、構想したことゝの妥当性や効果、実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して、合意形成や社会参画に向かう力を身に付けている。		よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深めている。			
B わかる・できる	社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を調べまとめる技能を身に付けている。		国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して、現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、合意形成や社会参画に向かう力を身に付けている。		よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、考察や理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深めている。			
C 努力を要する	社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するのに努力を要する。		国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して、現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、合意形成や社会参画に向かう力を身に付けるのに努力を要する。		よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、考察や理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深めるのに努力を要する。			
具体的な改善方法	<ul style="list-style-type: none"> 単元テストで7割以上 考查対策課題への取組 		<ul style="list-style-type: none"> 評価問題（パフォーマンス課題）への取組 ワークシート課題学習 		<ul style="list-style-type: none"> 評価問題（パフォーマンス課題）への取組 ワークシート課題学習 			
評価基準 (各10段階)	A	10	～	8	A	10	～	8
	B	7	～	3	B	7	～	3
	C	2	～	1	C	2	～	1
	評価の方法 <ul style="list-style-type: none"> 単元テスト 定期考查 レポート、プレゼン等 		評価の方法 <ul style="list-style-type: none"> レポート、プレゼン等 ワークシート 評価問題（パフォーマンス課題） 		評価の方法 <ul style="list-style-type: none"> ワークシート 授業アンケート 			

【学習計画】

月	単元	学習の目標	評価の観点			評価の方法	自己評価	実際評価
			①	②	③			
4	ガイダンス	1年間の学習内容、シラバスの活用方法について理解する。						
	第1章 現代の政治							
	第1節 民主政治の基本原則と展開	<p>政治と法の意義と機能について、現実社会の諸事象を通して理解し、身に付けている。また、現代日本の政治に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付けている。</p> <p>政治と法の意義から課題を見出し、多面的・多角的に考察し、社会の変化やさまざまな立場、考え方を踏まえて公正に判断して、その過程や結果をさまざまな方法で適切に表現できる。</p> <p>政治と法に対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、政治と法のあり方について考察しようとしている。</p>	○		○	○	○	○
	第2節 日本国憲法と基本的人権	<p>基本的人権の保障と法の支配について、現実社会の諸事象を通して理解し、身に付けている。また、現代日本の政治に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付けている。</p> <p>基本的人権の保障と法の支配から課題を見出し、多面的・多角的に考察し、社会の変化やさまざまな立場、考え方を踏まえて公正に判断して、その過程や結果をさまざまな方法で適切に表現できる。</p> <p>基本的人権の保障と法の支配に対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、基本的人権の保障と法の支配のあり方について考察しようとしている。</p>	○		○	○	○	○
	【前期中間考查】		○			定期考查		
6	第3節 日本の政治機構	<p>議会制民主主義、民主政治の本質について、現実社会の諸事象を通して理解し、身に付けている。また、現代日本の政治に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付けている。</p> <p>議会制民主主義、民主政治の本質を基に、日本国憲法と現代政治の在り方との関連について多面的・多角的に考察し、表現できる。</p> <p>議会制民主主義、民主政治の本質に対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、議会制民主主義、民主主義の本質のあり方について考察しようとしている。</p>	○		○	○	○	○
7	第4節 政治参加と民主政治の	政党政治や選挙、地方自治について、現実社会の諸事象を通して理解し、身に付けている。また、現代日本の政治に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察、構想する際に	○					

8	課題	必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付けている。 政党政治や選挙、地方自治などの観点から、望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について多面的・多角的に考察、構想し、表現できる。 政党政治や選挙、地方自治などに対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、政党政治や選挙、地方自治などのあり方について考察しようとしている。	○ ○	単元テスト レポート、プレゼン等 ワークシート 評価問題		
	【前期期末考査】		○	定期考査		
		㊦振り返り		○	授業アンケート	
9	第2章 現代の経済 第1節 経済活動の意義と経済体制	経済活動について、現実社会の諸事象を通して理解し、身に付けている。また、現代日本の経済に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付けている。 経済活動と福祉の向上との関連について多面的・多角的に考察し、表現できる。 経済活動と福祉の向上に対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、経済活動と福祉の向上のあり方について考察しようとしている。	○ ○	単元テスト レポート、プレゼン等 ワークシート 評価問題		
10	第2節 現代経済のしくみ	市場、経済主体と経済循環、国民経済の大きさと経済成長、物価と景気変動、財政の働きと仕組み及び租税などの意義、金融の働きと仕組みについて、現実社会の諸事象を通して理解し、身に付けている。また、現代日本の経済に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付けて市場経済の機能と限界、持続可能な財政及び租税の在り方、金融を通じた経済活動の活性化について多面的・多角的に考察、構想し、表現できる。 市場、経済主体と経済循環、国民経済の大きさと経済成長、物価と景気変動、財政の働きと仕組み及び租税などの意義、金融の働きと仕組みのあり方について考察しようとしている。	○ ○	単元テスト レポート、プレゼン等 ワークシート 評価問題		
11	第3節 日本経済と福祉の向上	少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、地域社会の自立と政府、多様な働き方・生き方を可能にする社会、産業構造の変化と起業、歳入・歳出両面での財政健全化、食料の安定供給の確保と持続可能な農業構造の実現、防災と安全・安心な社会の実現などについて、現実社会の諸事象を通して理解し、身に付けている。また、現代日本の経済に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付けている。 少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、地域社会の自立と政府、多様な働き方・生き方を可能にする社会、産業構造の変化と起業、歳入・歳出両面での財政健全化、食料の安定供給の確保と持続可能な農業構造の実現、防災と安全・安心な社会の実現などについて多面的・多角的に考察、構想し、表現できる。 少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、地域社会の自立と政府、多様な働き方・生き方を可能にする社会、産業構造の変化と起業、歳入・歳出両面での財政健全化、食料の安定供給の確保と持続可能な農業構造の実現、防災と安全・安心な社会の実現などについて、取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想し、よりよい社会の在り方についての自分の考えを説明し、論述できる。	○ ○	単元テスト レポート、プレゼン等 ワークシート 評価問題		
	【後期中間考査】		○	定期考査		
12	第3章 現代の国際社会 第1節 国際政治の動向	国際社会の変遷、人権、国家主権、領土（領海、領空を含む。）などに関する国際法の意義、国際連合をはじめとする国際機構の役割、我が国の安全保障と防衛、国際貢献について、現実社会の諸事象を通して理解し、身に付けている。また、現代の国際政治に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付けている。 国際社会の特質や国際紛争の諸要因を基に、国際法の果たす役割について多面的・多角的に考察し、表現できる。また、国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現できる。 国際法に対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、国際法の果たす役割のあり方について考察しようとしている。	○ ○	単元テスト レポート、プレゼン等 ワークシート 評価問題		
1	2	第2節 国際経済の動向	貿易の現状と意義、為替相場の変動、国民経済と国際収支、国際協調の必要性や国際経済機関の役割について、現実社会の諸事象を通して理解し、身に付けている。また、現代の国際経済に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付けている。 相互依存関係が深まる国際経済の特質について多面的・多角的に考察し、表現できる。また、国際経済において果たすことが求められる日本の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現できる。 貿易の現状と意義、為替相場の変動、国民経済と国際収支、国際協調の必要性や国際経済機関の役割に対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、貿易の現状と意義、為替相場の変動、国民経済と国際収支、国際協調の必要性や国際経済機関の役割のあり方について考察しようとしている。	○ ○	単元テスト レポート、プレゼン等 ワークシート 評価問題	
	【後期期末考査】		○	定期考査		
		㊦振り返り		○	授業アンケート	
3	第3節 国際社会の課題と日本の役割	グローバル化に伴う人々の生活や社会の変容、地球環境と資源・エネルギー問題、国際経済格差の是正と国際協力、イノベーションと成長市場、人種・民族問題や地域紛争の解決に向けた国際社会の取組、持続可能な国際社会づくりなどについて、現実社会の諸事象を通して理解し、身に付けている。 グローバル化に伴う人々の生活や社会の変容、地球環境と資源・エネルギー問題、国際経済格差の是正と国際協力、イノベーションと成長市場、人種・民族問題や地域紛争の解決に向けた国際社会の取組、持続可能な国際社会づくりなどについて、取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想し、よりよい社会の在り方についての自分の考えを説明し、論述できる。 グローバル化に伴う人々の生活や社会の変容、地球環境と資源・エネルギー問題、国際経済格差の是正と国際協力、イノベーションと成長市場、人種・民族問題や地域紛争の解決に向けた国際社会の取組、持続可能な国際社会づくりなどに対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、グローバル化に伴う人々の生活や社会の変容、地球環境と資源・エネルギー問題、国際経済格差の是正と国際協力、イノベーションと成長市場、人種・民族問題や地域紛争の解決に向けた国際社会の取組、持続可能な国際社会づくりなどについて考察しようとしている。	○ ○	単元テスト レポート、プレゼン等 ワークシート 評価問題		

㊦最終評価（自己評価／実際評価）

① 知識・理解	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
⋮	⋮	⋮